

「ボトル to ボトル」リサイクル事業〔令和4年度～〕

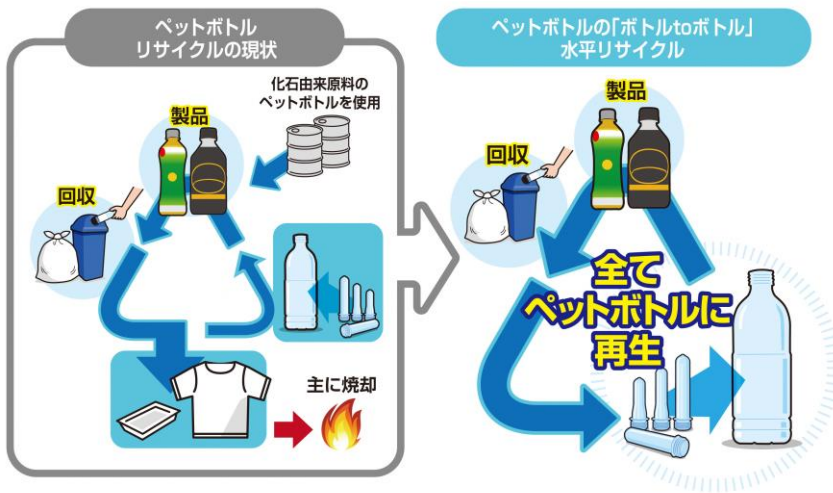
■市から排出される使用済ペットボトルをペットボトルとして再生させる循環型リサイクルの実現を目的として、サントリーグループと協定を締結しました。

■再生されたペットボトルをサントリー多摩川工場（大丸）で使用することで、再利用率が約100%となり、ペットボトルの「地産地消」やリサイクルの「見える化」を実現できます。

■プラスチック資源を継続してリサイクルすることは、海洋プラスチックごみの削減に繋がるとともに、市民・行政・事業者が三位一体で「持続可能な循環型社会」の実現に取り組むことで、SDGsの推進につながります。



「ボトル to ボトル」リサイクル事業の推進には、市民の皆様のご協力が不可欠です。



ペットボトルからペットボトルを再生するには、「きれいなペットボトル」を集めることが重要です。

※汚れたものは、残渣物として焼却せざるを得ません。

きれいなペットボトルの回収にご協力をお願いします！

これまででも、きれいなペットボトルを出していただいておりますが、「ボトル to ボトル」事業の推進のため、さらなるご協力をお願いします。

ペットボトルの出し方（お願い）

- ① キャップとラベルを取りはずす
- ② 中身を空にして水洗いする
- ③ ペットボトルは必ずつぶして出す（量が減り、風で飛びにくくなります）
 - ◆ 袋に入れずステーションのカゴに直接入れて下さい。（分別に手間がかかります）
 - ◆ 朝8時まで資源回収ステーションに出して下さい。

